

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成24年4月19日 (2012.4.19)

【公表番号】特表2012-500320(P2012-500320A)

【公表日】平成24年1月5日 (2012.1.5)

【年通号数】公開・登録公報2012-001

【出願番号】特願2011-523832(P2011-523832)

【国際特許分類】

C 0 8 F 10/06 (2006.01)

C 0 8 F 4/653 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 F 10/06

C 0 8 F 4/653

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月22日 (2012.2.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プロピレン及び任意的に少なくとも 1 つの他のオレフィンを、気相重合条件下、第 1 の重合リアクターにおいて触媒組成物と接触させることを含み、ここで、前記触媒組成物が、プロ触媒、助触媒、及び、第 1 の選択性制御剤 (S C A 1) と、第 2 の選択性制御剤 (S C A 2) と、活性制限剤 (A L A) とを含む混合された外部電子供与体 (M - E E D) を含み、

A S T M D 1 2 3 8 - 0 1 (2 3 0 、 2 . 1 6 k g) に従って測定されるときに約 1 0 0 g / 1 0 分を超えるメルトフローレートを有する活性なプロピレン系ポリマーを第 1 の重合リアクターにおいて形成すること、

前記活性なプロピレン系ポリマーを、重合条件下、第 2 のリアクターにおいて少なくとも 1 つのオレフィンと接触させること、及び

約 6 0 g / 1 0 分を超えるメルトフローレートを有するプロピレン耐衝撃コポリマーを形成すること

を含む重合方法。

【請求項 2】

混合された外部電子供与体 (M - E E D) 、第 1 の選択性制御剤 (S C A 1) 、第 2 の選択性制御剤 (S C A 2) 、活性制限剤 (A L A) 及びそれらの組合せからなる群より選択される成分を前記第 2 のリアクターに導入することを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記活性なプロピレン系ポリマーをプロピレン及びエチレンと接触させること、並びに、約 5 w t % ~ 約 5 0 w t % の F c 値及び約 2 0 w t % ~ 約 9 0 w t % の E c 値を有するプロピレン耐衝撃コポリマーを形成することを含む、請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

重合条件下、重合リアクターにおいて、少なくとも 1 つのオレフィンを、A S T M D - 1 2 3 8 - 0 1 (2 3 0 、 2 . 1 6 k g) に従って測定されるときに約 1 0 0 g / 1 0 分を超えるメルトフローレートを有する活性なプロピレン系ポリマーと接触させること、及び

約 85 g / 10 分を超えるメルトフローレート（MFR）を有するプロピレン耐衝撃コポリマーを形成することを含む重合方法。

【請求項 5】

ASTM D - 1238 - 01（230、2.16 kg）に従って測定されるときに約 100 g / 10 分を超えるメルトフローレート（MFR）を有するプロピレン系ポリマー、及び

前記プロピレン系ポリマー内に分散されるプロピレン/エチレンコポリマーを含み、約 60 g / 10 分を超えるメルトフローレート、約 5 wt % ~ 約 50 wt % の Fc 値及び約 20 wt % ~ 約 90 wt % の Ec 値を有するプロピレン耐衝撃コポリマー。